



やまなみ

山形市立大曾根小学校
学校だより
令和4年9月8日
校長
No.6 太田 千春

「なりたい自分」になる 合言葉は「勇気」

26日間の夏休みが終了しました。3年ぶりに行動制限のない夏休みとなりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に加え、お盆前に東北・北陸地方を襲った記録的な大雨は、各地に大きな被害をもたらしました。そうした中ではありましたが、花笠まつりや花火大会が開催されるなど、前向きな気持ちになることもできました。皆様はどのような夏休みを過ごされたでしょうか。

2学期のスタートにあたり、始業式では「なりたい自分」になるという話をしました。「なりたい自分」になるために大切なことは、そうなりたいと、本気で強く思うことです。心の奥で出来ないだろうな、なれないだろうな、と思っている「なりたい自分」にはなれません。「なりたい自分」を目指し、勇気をもって一歩踏み出そうとする子供たちを、精一杯、応援してあげたいと思います。そこで、今学期の合言葉を「勇気」にすることを伝えました。児童代表として、2学期のめあてを発表してくれた2年生児童は、がんばりたいことの一つに、授業中に手を挙げて発言することを挙げ、恥ずかしくて手を挙げられなかった自分から、勇気を出して一歩踏み出そうとする決意を述べてくれました。2学期は、運動会や学習発表会、敬老芋煮会などの学校行事も予定されています。日々の学習をはじめ、様々な教育活動をとおして一人一人が自己実現を図れるよう、教職員一丸となって指導してまいります。



感染防止対策を徹底し、教育活動を実施します。

新型コロナウイルス感染症の感染が全国的に拡大しており、市内の児童生徒・教職員に係る感染も連日報告されておりますが、以下の点に留意し、基本的な感染対策を行ったうえで、教育活動を実施します。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症に関する対応

- 1 家庭と連携した健康観察等の徹底
- 2 基本的な感染対策の徹底
マスクの着用 換気の励行 三密回避
こまめな手洗い 消毒等
- 3 「ゼロ密」が可能となる学校行事等の実施
活動内容・方法の検討

主な行事予定

- 8月22日(月) 2学期始業式
- 8月29日(月) 避難訓練
- 8月30日(火)～31日(水) 個人面談
- 9月 1日(木)～2日(金) 修学旅行
- 9月 8日(木) 祖父母参観
- 9月 9日(金) 自然体験学習
- 9月30日(金) 全国へき地教育研究大会
- 10月15日(土) 運動会
- 10月17日(月) 振替休業日
- 10月20日(木) 創立121周年記念式
- 10月26日(水) 敬老芋煮会(検討中)
- 11月 5日(土) 学習発表会
- 11月 7日(月) 振替休業日

第71回全国へき地教育研究大会山形大会

令和4年9月29日（木）～30日（金）の2日間、第71回全国へき地教育研究大会が山形県で開催されます。全国のへき地、複式学級を有する小規模校の教員が集まり、『ふるさとに夢や誇りをもって、未来の創り手となる子どもの育成』をテーマに、学校・学級経営と学習指導の深化・充実を目指した研究協議が行われます。大会2日目となる30日（金）に行われる大曾根小学校の分科会では、研究主題を「確かな学力を育む授業づくりを目指して」～新しい時代に必要な資質・能力の育成と学習評価の充実～とし、全学級で授業を公開して学習に取り組む子供たちの様子をご覧ください。また、Zoomによりオンラインでも参加いただくハイブリッド型の大会となります。大会日程の詳細は右のとおりです。

当日は、普通登校とし、公開授業終了後は各分科会における研究協議が行われるため、児童のみなさんは10時40分に下校となります。弁当を持参せず、それぞれのご家庭での昼食となりますのでご了承ください。

検温や密を避けるための分科会の人数調整等、感染対策を徹底して参会者をお迎えしたいと思います。ご理解くださいますようお願いいたします。

【大会日程】

8:00	※普通登校
8:30 ~ 9:00	受付
8:50 ~ 9:35	授業公開 I 1年 3年 5・6年
9:50 ~ 10:35	授業公開 II 2年 4年 スマイル
10:40	※児童下校
10:50 ~ 11:00	分科会
11:00 ~ 11:55	開会行事

「標語」に思いを込めて

青少年健全育成連絡協議会の皆様から、6年生がつくった標語の立て看板を設置していただきました。標語には、交通安全や防犯など、子供たちの安全に対する思いが綴られています。

地域でのくらしにおける子供の安全は、毎朝の登校を見守ってくださる見守り隊の方々をはじめ、多くの地域の方々の協力によって保たれています。そのことに感謝しつつ、子供自身も安全に対する知識と技能、判断力をもち、自らの命を自分で守ることができるようにしていきたいと思います。



夏の思い出いっぱい

夏休みが終わり、今、教室前の廊下や教室背面の棚の上には、夏休み期間中に取り組んだ自由研究や工作等の作品が展示されています。

4年生の星野晴風（ほしの せな）さんは、大好きなカブトムシやクワガタが多くとれる日とそうでない日があることに疑問をもち、時刻や気温、月の満ち欠けなどとの関係を、何度も虫とりに行って調べました。自然の事物・現象を様々な視点から結び付けることは、理科を学ぶときの大切な考え方の一つです。2学期の学習でも多いに活用・発揮してくれるものと思います。

